

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【公開番号】特開2019-135018(P2019-135018A)

【公開日】令和1年8月15日(2019.8.15)

【年通号数】公開・登録公報2019-033

【出願番号】特願2019-98913(P2019-98913)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月31日(2019.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作する操作手段と、第1位置と、その第1位置とは異なる第2位置との間を動作可能とされる動作手段と、を備える遊技機において、

前記動作手段の動作態様を変化させ、操作に対する前記操作手段の反応の態様を切り替えるための切替手段を備え、

前記動作手段は、

前記操作手段と同期動作させるための同期動作手段と、

前記操作手段と非同期で動作させるための非同期動作手段と、を備え、

前記切替手段は、前記反応の態様の切替を、前記操作手段の非操作時に前記操作手段の配置が操作可能位置で維持された状態で実行可能に構成されることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技者が操作する操作手段と、第1位置と、その第1位置とは異なる第2位置との間を動作可能とされる動作手段と、を備える遊技機であって、前記動作手段の動作態様を変化させ、操作に対する前記操作手段の反応の態様を切り替えるための切替手段を備え、前記動作手段は、前記操作手段と同期動作させるための同期動作手段と、前記操作手段と非同期で動作させるための非同期動作手段と、を備え、前記切替手段は、前記反応の態様の切替を、前記操作手段の非操作時に前記操作手段の配置が操作可能位置で維持された状態で実行可能に構成される。